


報道機関各位

令和元年(2019年)7月30日(火) 配付

項 目	「令和元年度 北海道指導農業士現地研修会」の開催について
配付資料	<p>○令和元年度 北海道指導農業士現地研修会開催要領及び日程表</p> <p>○北海道指導農業士制度の概要</p>
内容及び報道に当たったのお願い	<p>道では、次代を担う農業青年等の育成に貢献される方などを、指導農業士及び農業士として認定しています。</p> <p>全道の指導農業士による「北海道指導農業士協会」では、相互の情報交換や、資質向上を図る研修会を毎年開催しています。</p> <p>今年度は、オホーツク管内において次により開催予定ですので、当日は積極的な取材についてお願いします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 開催日時 令和元年8月20日(火) 13:00 ～21日(水) 12:15 ※全行程貸切バスにより移動</p> <p>2 開催場所 北見市・遠軽町・置戸町 現地ほ場 ほか</p> <p>3 主 催 北海道指導農業士協会</p> <p>4 参集範囲 北海道指導農業士協会及び農業士協会会員 関係機関ほか</p> <p>5 研修場所 ・有限会社 安国コーポレートファーム(遠軽町) ・遠軽町農業担い手対策協議会 ・有限会社 森谷ファーム(北見市) ・農事組合法人 勝山グリーンファーム(置戸町)</p> <p>6 その他 ・本研修会は指導農業士・農業士向けの研修会であり、一般の方は対象としておりません。 ・視察先の詳細(地図等)を希望される方は、下記へ連絡をお願いします。</p>
担 当	<p>オホーツク総合振興局 産業振興部 農務課 課長 矢花 修</p> <p>電 話：0152-41-0662 FAX：0152-44-0240</p> <div style="text-align: right;">  </div>

令和元年度 北海道指導農業士現地研修会開催概要

1 目 的

本道の基幹的産業である農業の振興と農村地域の活性化を図るためには、優れた担い手の育成・確保とともに、時代を見据えた魅力ある農業・農村づくりが求められており、担い手育成や地域農業の振興に関する助言指導活動を役割とする指導農業士への期待は高まっている。

このため、道内における担い手の育成や先進的な農業経営の展開などの事例を学ぶとともに、指導農業士相互の情報交換を行うことにより資質の向上を目的として、北海道指導農業士現地研修会を開催する。

2 主 催 北海道指導農業士協会

3 協 力 オホーツク管内指導農業士・農業士会

4 実施時期 令和元年8月20日(火)～21日(水)

5 場 所 オホーツク総合振興局管内

6 参集範囲 北海道指導農業士及び北海道農業士等

7 内 容

8月20日(火)

農場視察

14:05－14:50 安国コーポレートファーム（遠軽町：酪農・畑作）

15:40－16:30 遠軽町農業担い手対策協議会（会場：かぜる西）

関係施設

15:15－15:35 ノルディックファーム遠軽本店（遠軽町：直売所）

8月21日(水)

農場視察

9:00－9:45 森谷ファーム（北見市：畑作）（会場：ホテル大江本家）

10:45－11:30 勝山グリーンファーム（置戸町：畑作）

8 問い合わせ先

事務局：北海道農政部農業経営課担い手育成グループ（担当 鳥井）

Tel 011-231-4111（内線27-368）

Fax 011-232-0026

北海道指導農業士制度の概要

北海道指導農業士制度は、昭和46年に創設され、平成30年度末時点で、全道で773名、管内で109名の方が指導農業士の認定を受けられ、農業研修生等の受入れや、地域農業の牽引役として活躍されています。また、平成30年度はオホーツク管内で新たに7名の方が認定されました。



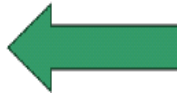
◇指導農業士とは

地域農業を維持・発展させ、農村社会を活性化するためには、新規就農希望者を積極的に受入れ育てていくことが大切です。このため、地域においては就農希望者に対し実践的な研修を行い新たな農業者の育成に尽力されている方々がいます。

道としては、このような農業者の方を「北海道指導農業士」として認定するとともに、その活動を応援することとしています。

【期待される役割】

- 1 次代の農業の担い手になろうとする者の受入れ及び指導
- 2 農村青少年及びこれらで組織するグループに対する助言、指導
- 3 地域農業の振興、農村生活の向上に関する助言、協力



次代を担う農業青年等を育成

北海道農業士制度の概要

北海道農業士制度は、昭和49年に創設され、平成30年度末時点で、全道で1,338名、管内で227名の方が農業士の認定を受けられ、地域農業の若いリーダーとして活躍されています。また、平成30年度はオホーツク管内で新たに3名の方が認定されました。



◇農業士とは

農業を取り巻く環境は、農業技術の進歩や国際化の流れなど、大きく変化している現状にあり、農業経営や農村生活についての知識や技術を習得することが重要となっています。

このことから、地域農業の担い手として経営改善や地域農業の振興、新規就農者に対する助言などに積極的・意欲的に活躍される農業者の方を「北海道農業士」として認定するとともに、その活動を応援することとしています。

【期待される役割】

- 1 新規就農者に対する助言
- 2 経営改善や地域農業の振興に関する協力



オホーツク管内指導農業士・農業士会の概要

「オホーツク管内指導農業士・農業士会」は、オホーツク総合振興局管内に在住する指導農業士及び農業士の認定を受けた方々で組織された会です。

会では、会員相互の連携や研さん等を目的として、年に2回の研修会を開催しています。

○会長 和崎陽一（北見市／指導農業士）

○副会長 多田智弘（湧別町／指導農業士）、影山伸也（美幌町／農業士）

【令和元年・2年の活動予定】

〈夏期研修会〉（R1.6.12）湧別町農場等視察

〈冬期研修会〉（R2.1月）講演・総会・新規認定者抱負発表等（北見市内）